

水戸地区ゴルフ場労働災害防止協議会を 開催しました！！

令和4年10月11日



写真は挨拶する小室署長

水戸労働基準監督署は10月11日、宍戸ヒルズカントリークラブ（笠間市）「水戸地区ゴルフ場労働災害防止協議会」を開催しました。

この協議会は、ゴルフ場での労働災害防止を推進するべく、毎年開催されています。今年も、20社32名の支配人・総務責任者等の関係者が参加しました。

会議の冒頭、小室署長から「労働災害を防ぐために、労働者に不安全行動のさせないこと、また、年末にかけて業務が慌ただしくなることから、基本動作の徹底をお願いしたい」と挨拶がありました。

当署管内のゴルフ場で発生した平成30年から令和3年まで休業4日以上死傷災害は48件であり、事故の型別で分析したところ、転倒災害が27%、墜落・転落災害が16%となっていました。この2災害の防止が今後の課題となっています。

また、令和4年5月には、水戸署管内で労働者が乗用芝刈り機の下敷きとなり死亡する労働災害が発生したことから、同種災害防止のために、作業計画を明確に示すこと、作業員間の連携を密に行うこと、使用する機械の運転技術を向上させることを説明しました。

その後、労働災害防止の取組や労働災害発生時の対応について、意見交換が行われました。